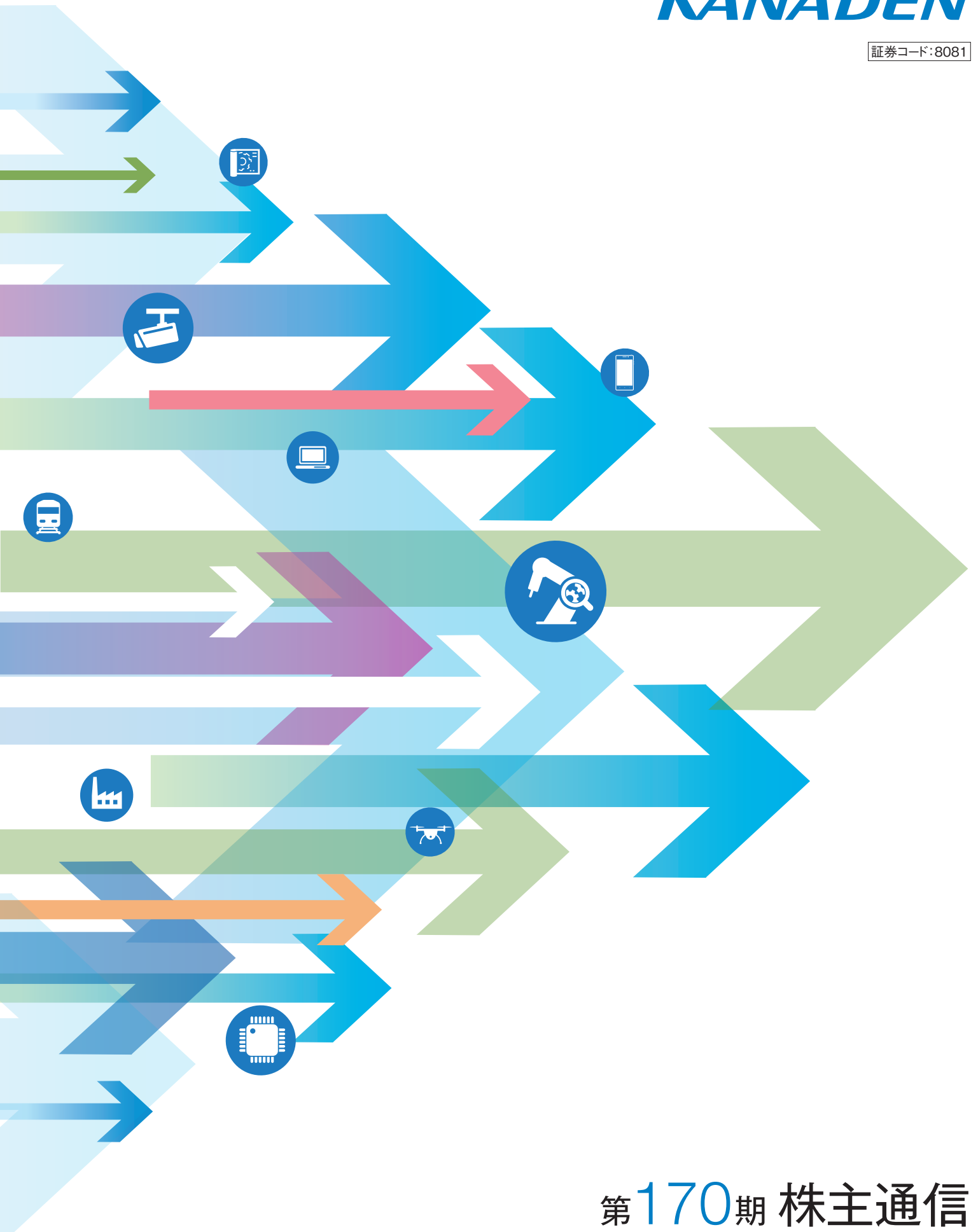


まっすぐチャレンジ ひたむきにイノベーション

KANADEN

証券コード: 8081



第170期 株主通信

(2019年4月1日~2020年3月31日)

ごあいさつ

チャレンジする企業風土を基盤に、 ものづくり産業の発展に 貢献していきます。

株主の皆様には日ごろより格別のご高配を賜り、
厚くお礼申し上げます。
ここに第170期事業のご報告をさせていただきます。



代表取締役社長 **本橋 伸幸**

当期における当社グループを取り巻く事業環境は、米中貿易摩擦の長期化による中国経済の減速や、欧州経済の悪化等により海外経済は不透明な状況が続く一方、国内経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調で推移してきました。

しかしながら、年度終盤には新型コロナウイルス感染症が世界的な感染拡大に至り、景気の先行きは一変し、国内・海外経済ともに厳しい局面をむかえ予断を許さない状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、今後も成長が見込まれる環境・エネルギー関連分野に注力し、成長性に重きを置いた事業領域の拡大を図るとともに、高付加価値なシステム・ソリューションビジネスの展開による収益性の向上に取り組んでまいりました。

これらの取り組みにより、インフラ事業の鉄道事業者および官公庁向けビジネスが好調に推移し売上に貢献しました。一方、利益に関しては、米中貿易摩擦長期化の影響を受け利益率の高いFAシステム事業のFA分野や情通・デバイス事業の半導体・デバイス分野が苦戦しました。

当社グループは、経済情勢や事業環境の変化に対応し、カナデングループ理念の実践を基本方針とする3か年中期経営計画『CI-J-3 (Challenge & Innovation・Joint)』(2018年度～2020年度)に鋭意取り組んでおります。

中期経営計画では、“Joint～つなぐ、つながる～”をテーマとし、次の10年も成長を持続できる企業となることを目指し、真の技術商社としてステップアップする、未来に“つなげる”3年間とします。

お客様を最も知るベストパートナーであり続けるため、お客様との“つながり”を大切にし、パートナー企業やグループ内の連携(つながり)を強化することで提案力、技術力の向上を図り、高付加価値ビジネスを追求します。

さらに、公明正大な経営を実践するため、コーポレート・ガバナンス体制をより一層強化するとともに、社員一人ひとりが倫理・遵法意識を高く持ち、健全で誠実な事業活動を推し進めてまいります。

一方、当社グループでは、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、日本政府および自治体の基本的対処方針に基づき、テレワークの導入等、取りうる限りの対策を行うとともに、BCM(事業継続マネジメント)の方針に基づき、事業活動を継続し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

今後の業績見通しにつきましては、現時点では合理的な算定が困難であることから、未定とさせていただいており、今後、予想が可能になった段階で速やかに開示させていただきます。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

決算ダイジェスト

売上高

126,519

百万円

前年度比 2.6% ↗

営業利益

3,688

百万円

前年度比 17.4% ↘

経常利益

3,785

百万円

前年度比 18.0% ↘

親会社株主に帰属する 当期純利益

3,416

百万円

前年度比 5.0% ↗

セグメント別売上高の実績と推移



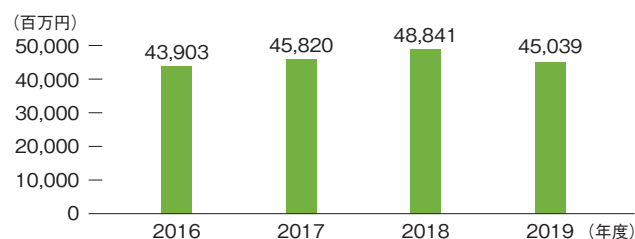
FAシステム

売上高 45,039百万円

前年度比 7.8% ↘

経常利益 2,261百万円

前年度比増減額 529百万円 ↘



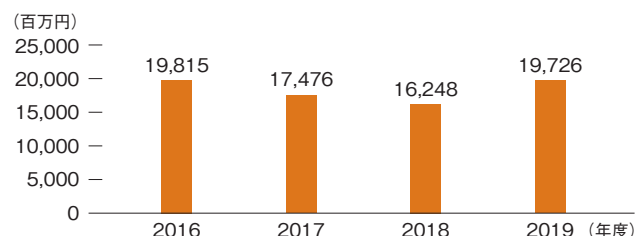
ビル設備

売上高 19,726百万円

前年度比 21.4% ↗

経常利益 353百万円

前年度比増減額 107百万円 ↗



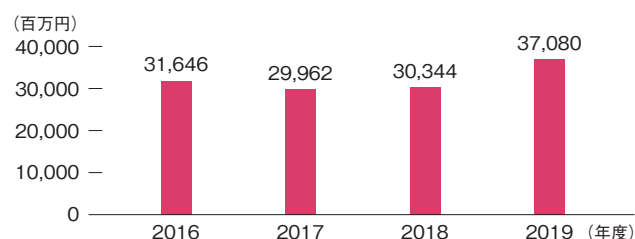
インフラ

売上高 37,080百万円

前年度比 22.2% ↗

経常利益 562百万円

前年度比増減額 142百万円 ↗



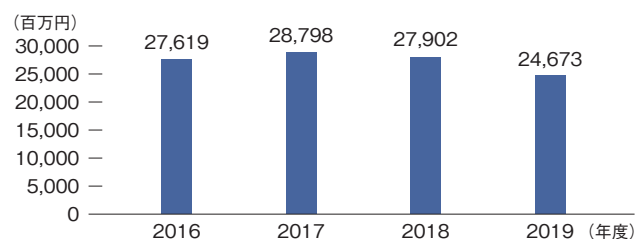
情通・デバイス

売上高 24,673百万円

前年度比 11.6% ↘

経常利益 456百万円

前年度比増減額 548百万円 ↘



連結財務データ および主な経営指標

2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期
--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------

主な経営成績(単位:百万円)

売上高	122,009	120,534	122,984	122,058	123,337	126,519
営業利益	4,133	4,333	4,330	4,755	4,465	3,688
経常利益	4,223	4,378	4,385	4,854	4,617	3,785
親会社株主に帰属する当期純利益	2,667	2,844	2,943	3,193	3,253	3,416
総資産	77,768	81,637	81,383	77,869	86,801	81,011
純資産	37,238	38,469	41,119	43,091	43,224	44,710
営業活動によるキャッシュ・フロー	89	4,379	△2,428	△3,307	4,334	4,827
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,203	△1,107	△73	△411	△2,187	△1,029
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,183	△870	△982	△1,749	△2,618	△1,220

1株当たりデータ(単位:円)

純資産	1,234.76	1,275.48	1,364.06	1,453.60	1,517.60	1,568.54
当期純利益	78.93	94.34	97.64	106.08	110.05	119.88
配当金	25	29	32	32	39	42

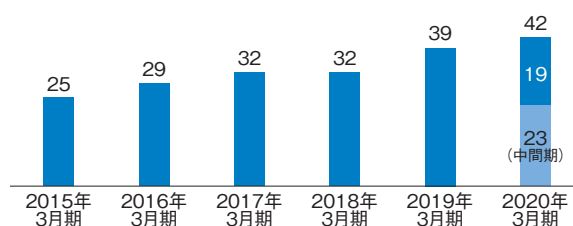
主な指標

自己資本比率(%)	47.9	47.1	50.5	55.3	49.8	55.2
ROA(総資産経常利益率)(%)	5.5	5.5	5.4	6.1	5.6	4.5
ROE(自己資本当期純利益率)(%)	7.1	7.5	7.4	7.6	7.5	7.8
PER(株価収益率)(倍)	11.1	9.4	11.0	13.8	10.7	10.4
配当性向(%)	31.7	30.7	32.8	30.2	35.4	35.0

配当に関する基本方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つと認識し、堅実性と成長性を併せ持った「健全経営」を確実に推し進めていくため、将来の事業展開と企業体質の強化に必要な内部留保を確保しつつ、配当性向35%を基準指標とした、業績に裏付けられた適正な利益還元を基本方針としております。

この基本方針に基づき、当期の期末配当金につきましては、普通配当を1株につき19円とさせていただきます。中間配当として1株につき23円をお支払いたしますので、年間の配当は1株につき42円となります。



▶ 最新情報やさらに詳しい情報は当社のウェブサイトの株主・投資家情報ページをご覧ください。

<https://www.kanaden.co.jp/ir/>



TOPICS

高付加価値のビジネスソリューションの提供へ

株式会社エクスと業務提携

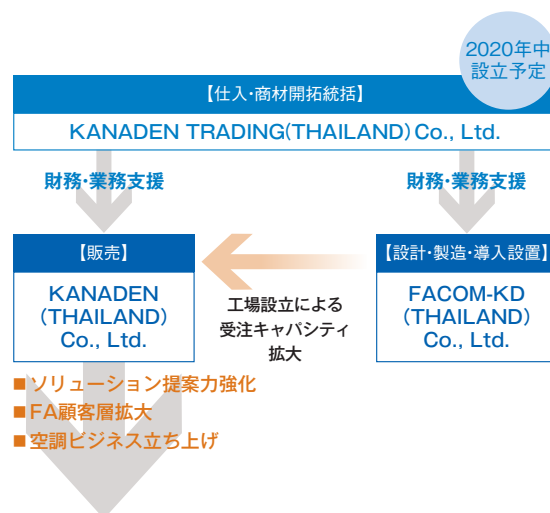
2019年10月、製造業向け生産管理システムを提供する株式会社エクスに出資を行いました。株式会社エクスは小規模から大規模製造業まで企業規模に応じ、クラウドサービスやプラットフォームを含めた様々なシステムを提供し、“日本版Industry4.0”や“次世代ものづくり経営”の構築支援を推進しています。この出資により、当社が蓄積した製造現場に関する知見と、株式会社エクスのサプライチェーン全体を志向するITサービスを連携し、提案力・技術力の向上を図り、付加価値の高いビジネスソリューションを提供していきます。



海外事業の体制について

タイにおける組織機能の強化

販売と技術対応の2社体制で事業を展開してきたタイに、仕入・商材開拓統括機能を持つ新たな会社を立ち上げます。これにより、タイでは①仕入・商材開拓統括、②設計・製造・導入設置、③販売の3つの機能を備え、現地のお客様のニーズに機動的に応えることが可能となります。



持続可能な社会の構築へ

ZEBプランナーの認定登録

2019年7月にZEBプランナーの認定登録を受け、ビルオーナー様のZEB (Net Zero Energy Building) 導入の支援をスタートしました。ZEBは建物の快適性を維持しながら、高断熱化や設備の高効率化による「省エネ」と太陽光発電等の「創エネ」により、年間のエネルギー収支を±0もしくは創エネ量>消費量とする建築物で、さらに災害時のBCP対策も同時に実現します。

また、空調・換気・給湯・照明・昇降機など様々な省エネ製品を用いた仕組みづくりを含め、ZEBの設計提案から運用開始後の省エネ支援までワンストップでサポートし、ビルの資産価値とお客様の企業価値の向上に貢献していきます。



《年間のエネルギー収支》
創エネルギー量 ≥ 消費量

■ 会社概要 (2020年3月31日時点)

商 号 株式会社カナデン

設 立 1907年 5月15日：神奈川電気合資会社設立
1912年12月18日：神奈川電気株式会社設立
1990年10月 1日：株式会社カナデンに商号変更

資 本 金 55億7,625万円

従業員数 834名(連結)

■ 役 員 (2020年6月25日時点)

取締役社長(代表取締役)	本 橋	伸 幸
専務取締役 執行役員	島 本	和 徳
取 締 役 (社 外)	神	毅
取 締 役 (社 外)	永 島	義 郎
取 締 役 執行役員	森	寿 隆
取 締 役 執行役員	齋 藤	真 輔
取 締 役 執行役員	井 口	明 夫
取 締 役 執行役員	三 枝	裕 典
取 締 役 執行役員	守 屋	太
監 査 役 (常 勤)	境	晴 繁
監 査 役 (社 外)	山 村	耕 三
監 査 役 (社 外)	野 見 山	豊
監 査 役 (社 外)	一 法 師	信 武
執行役員	塚 田	和 弘
執行役員	北 田	智 博
執行役員	小 笠 原	浩 史
執行役員	崎 山	秀
執行役員	小 山	英 登
執行役員	杉 原	健 二
執行役員	八 倉 巻	弘 樹

■ 株式の状況 (2020年3月31日時点)

発行可能株式総数 90,000,000株

発行済株式総数 28,600,000株

単 元 株 式 数 100株

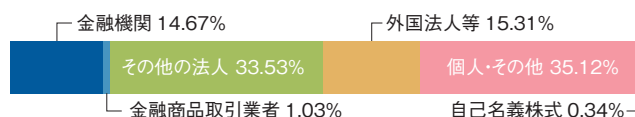
株 主 数 13,945名

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率※ (%)
三菱電機株式会社	7,204	25.27
カナデン取引先持株会	2,841	9.97
AVI GLOBAL TRUST PLC	1,368	4.80
カナデン従業員持株会	922	3.24
株式会社三菱UFJ銀行	751	2.64
三菱倉庫株式会社	656	2.30
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	647	2.27
明治安田生命保険相互会社	600	2.11
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	481	1.69
東京海上日動火災保険株式会社	455	1.60

※持株比率は自己株式(95,385株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

期末配当金受領株主確定日 3月31日

中間配当金受領株主確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社
〒137-8081 東京都府中市日鋼町1-1
☎0120-232-711(通話料無料)

公告掲載方法 電子公告により行う。
(ただし、事故やその他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合には、日本経済新聞に掲載して行う。)

株式会社 カナデン

〈問い合わせ先〉総務部
〒104-6215 東京都中央区晴海1-8-12 トリトンスクエアZ棟
03-6747-8800 <https://www.kanaden.co.jp>

